



■9月補正予算 2面

■市民ガイド 3~7面

救急病院当番表(11月)を7面に掲載しています。

■考古館特別展 8面

■環境フォーラム 8面

発行:松山市役所/編集:総合政策部広報課/毎月1日・15日 ☎ 948-6705 FAX 934-2578 HP http://www.city.matsuyama.ehime.jp/

一人でも多くの人を笑顔に 全国に誇れる、わがまち松山

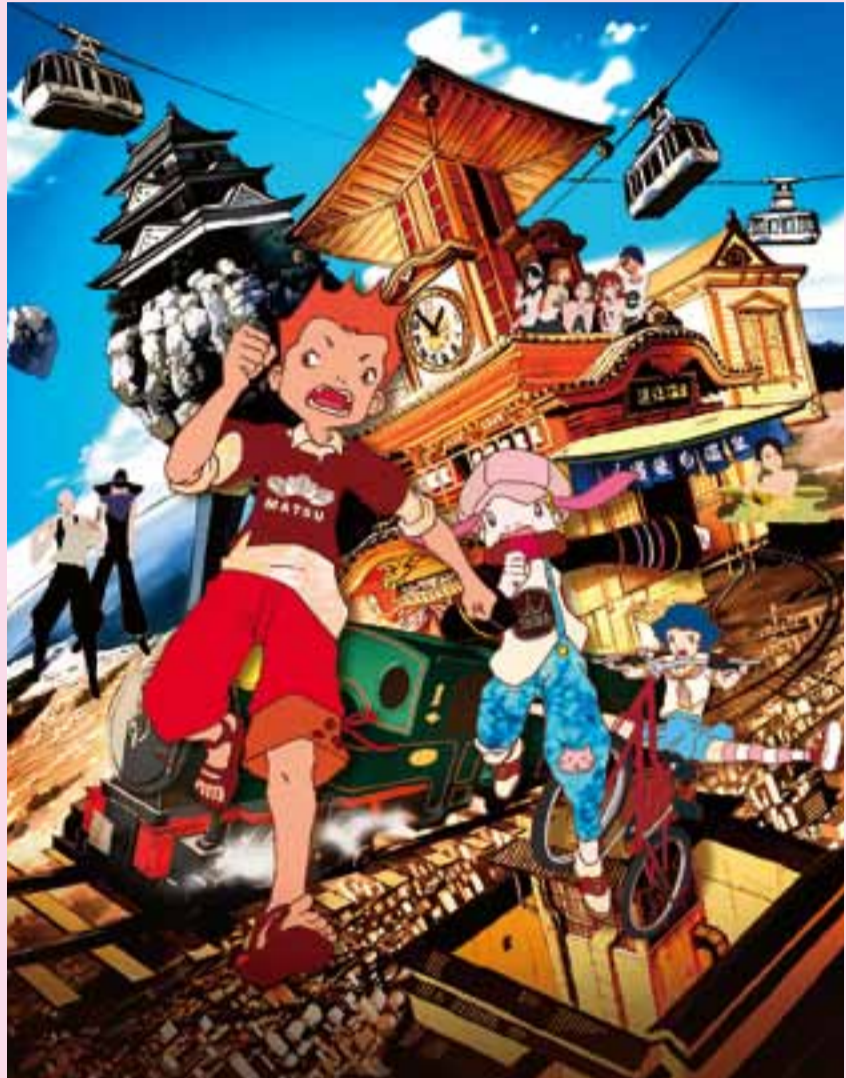
かっぴとく

意外に、松山の良さが全国の人に知られていない。何とかその魅力を多くの人に伝え、「行ってみたい」「(松山のいいものを)買ってみたい」「住んでみたい」という行動につながることで、将来にわたり発展し続ける松山にしたい。そんな思いを込めて、都市の価値や魅力を向上させる都市ブランド戦略を進めています。

このたび、その取り組みの一つとして松山発のオリジナルアニメを制作しました。制作に当たり、市民の皆さんにはエキストラとしての出演をはじめ、松

山の良さを5秒程度の短い音楽で表現したサウンドロゴの作成に134人もの皆さんに参加していただきました。また松山にゆかりのあるプロの声優さんたちにも協力していただきました。このように松山の良さを、みんなで磨き、発信していくことが何よりも大切だと思います。この動画が目ざされ、さまざまな面に大きな波及効果をもたらすものと考えていますので、市民の皆さんもぜひご覧いただき、市外のお知り合いの方へもご紹介いただきませうお願いいたします。

松山市長 野志克仁



いい加減。まつやま

松山発 オリジナルアニメ 「マッツとヤンマとモブリーさん」ついに公開!

「七人の秘宝と空飛ぶお城」

保存してください。クリックまたはお役に立ちます

「いい、加減。」な情報をお届けするサイトがオープン!

市内外の皆さんに「暮らしやすさ」や「食」など松山の魅力をお届けする「いい、加減。まつやま」ホームページを10月2日から本格的に運用しています。ちょっとした感じのあたたかい人々と、ちようどいい頃合いの好きな暮らしが自然と創れ、自分らしく生きられる都市というブランドコンセプトの下、「温泉」や「ことば」などのテーマごとに分かりやすく情報を掲載していますので、松

山の魅力を見て、感じてください。詳細は、ホームページ <http://www.dandannatsun.yama.com/> をご覧ください。



「いい、加減。まつやま」ホームページのトップページ

「いい、加減。まつやま」作品募集

内容 松山の魅力を表すブランドメッセージ「いい、加減。まつやま」をモチーフに「人のあたたかさ」と暮らしやすさを感じ取れる30秒〜3分間の映像作品。1月予定の審査会で優秀作品を表彰後、タウンボード、動画投稿サイト「YouTube」などで放送・配信

【対象】 松山が大好きな個人またはグループ(愛媛CATV Vスタッフによるビデオ制作指導可)

【申し込み】 12月10日(必着)までに、直接または郵送で、動画ファイル(WMV形式・MOV形式など)を書き込んだDVDディスクまたはCD-Rと応募用紙(まつやまインフォメーションホームページ <http://info-matsuyama.jp/>にあり)を〒790-8509 愛媛CATVへ

※詳細は、まつやまインフォメーションホームページを確認

【あらすじ】

2人の少年マッツとヤンマは、松山にある七不思議の謎解きをして遊んでいます。彼らに松山のいろんな謎や歴史を教えてください。七不思議の謎解きをしているときに偶然見つけた松山の秘宝のあたりが記された地図が原因で、謎の男2人組に追われる3人。松山を舞台に、大逃走劇が始まります!

【あらすじ】

松山ゆかりの声優たちや本市出身の友近さん、県内出身の水樹奈々さんが物語のキーパーソンを演じるほか、ひめキュンフルーツ缶も登場するなど、豪華キャストがアニメの脇を固めます。

またエンディングテーマ曲はスキマスイッチの「トラバラーズ・ハイ」。旅をテーマにした疾走感あふれるメロデーと歌詞がアニメのストーリーを盛り上げ、市民の皆さんの歌声で作成したサウンドロゴがアニメの最後を飾ります。

同時公開のサブムービーでは、松山の魅力を「ことば」「海・島」などのテーマ



エンディングテーマ曲を歌うスキマスイッチ



モブリー役の水樹奈々さん

本人役で登場する友近さん

アニメを華やかに彩る出演者たち

ご紹介します。「いい、加減。」な松山の魅力を発信していきます。詳細はホームページ <http://www.dandannatsun.yama.jp/> をご覧ください。